●香川県告示第30号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

令和7年2月18日

香川県知事 池 田 豊 人

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

東京都台東区東上野五丁目1番5号日新上野ビル5階

一般財団法人休暇村協会 理事長 小野寺 聡

(2) 事業場の所在地及び名称

坂出市大屋富町字柳谷3042番地5

休暇村讃岐五色台

(3) 特定施設に関する事項

設置しようとする特定施設

種	類	旅館業の用に供する洗濯施設	
能	力	6 kg/回 5基	
工 期 等	工事着手予定年月日	既設	
	工事完成予定年月日	既設	
	使用開始予定年月日	許可後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用	
排 出 さ れ る 汚 水 等 の 汚 染 状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	50	80
	化学的酸素要求量 (mg/L)	50	80
	浮遊物質 (mg/L)	70	70
	窒素含有量 (mg/L)	6	6
	りん含有量 (mg/L)	10	10
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		0.5 (5基分)	1.0 (5基分)

種	類	旅館業の用に供する入浴施設
能	力	①5.94m ³ 2基、②5.55m ³ 2基、 ③0.25m ³ 2基、④0.253m ³ 1基、 ⑤0.195m ³ 2基
工 期 等	工事着手予定年月日	①~④既設、⑤許可後
	工事完成予定年月日	①~④既設、⑤許可後2箇月
	使用開始予定年月日	①~④許可後、⑤完成後
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		①~③5:00~10:00、12:00~24:00 17時間 ④⑤随時 2時間程度

排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度		5.8~8.6
汚染状態	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	100	150
	化学的酸素要求量 (mg/L)	80	120
	浮遊物質量 (mg/L)	70	140
	窒素含有量 (mg/L)	2	3
	りん含有量 (mg/L)	4	5
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		①~③15 (6基分) ④0.2 (1基分) ⑤0.2 (2基分)	①~③31 (6基分) ④0.3 (1基分) ⑤0.4 (2基分)

(4) 汚水等の処理施設に関する事項
変更なし

(5) 排出水の汚染状態及び量

区分		排水口 No. 1	
排出水の汚染状態	項目	通常	最大
	汚染状態	水素イオン濃度	5.8~8.6
生物化学的酸素要求量 (mg/L)		5	10
化学的酸素要求量 (mg/L)		10	15
浮遊物質量 (mg/L)		5	10
窒素含有量 (mg/L)		25	30
りん含有量 (mg/L)		1	2
ノルマルヘキサン抽出物含有量 (mg/L)		15	20
大腸菌数 (CFU/ml)		800	800
排出水の量 (m ³ /日)		160	185

区分		排水口 No. 5	
排出水の汚染状態	項目	通常	最大
	汚染状態	水素イオン濃度	5.8~8.6
生物化学的酸素要求量 (mg/L)		10	20
化学的酸素要求量 (mg/L)		20	30
浮遊物質量 (mg/L)		20	30
窒素含有量 (mg/L)		2	4
りん含有量 (mg/L)		0.5	1
大腸菌数 (CFU/ml)		800	800
排出水の量 (m ³ /日)		0	175

他に雨水専用排水口が2箇所ある。

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

令和7年2月18日から同年3月11日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課
坂出市市民生活部生活環境課